

国土交通省航空局の業務概要

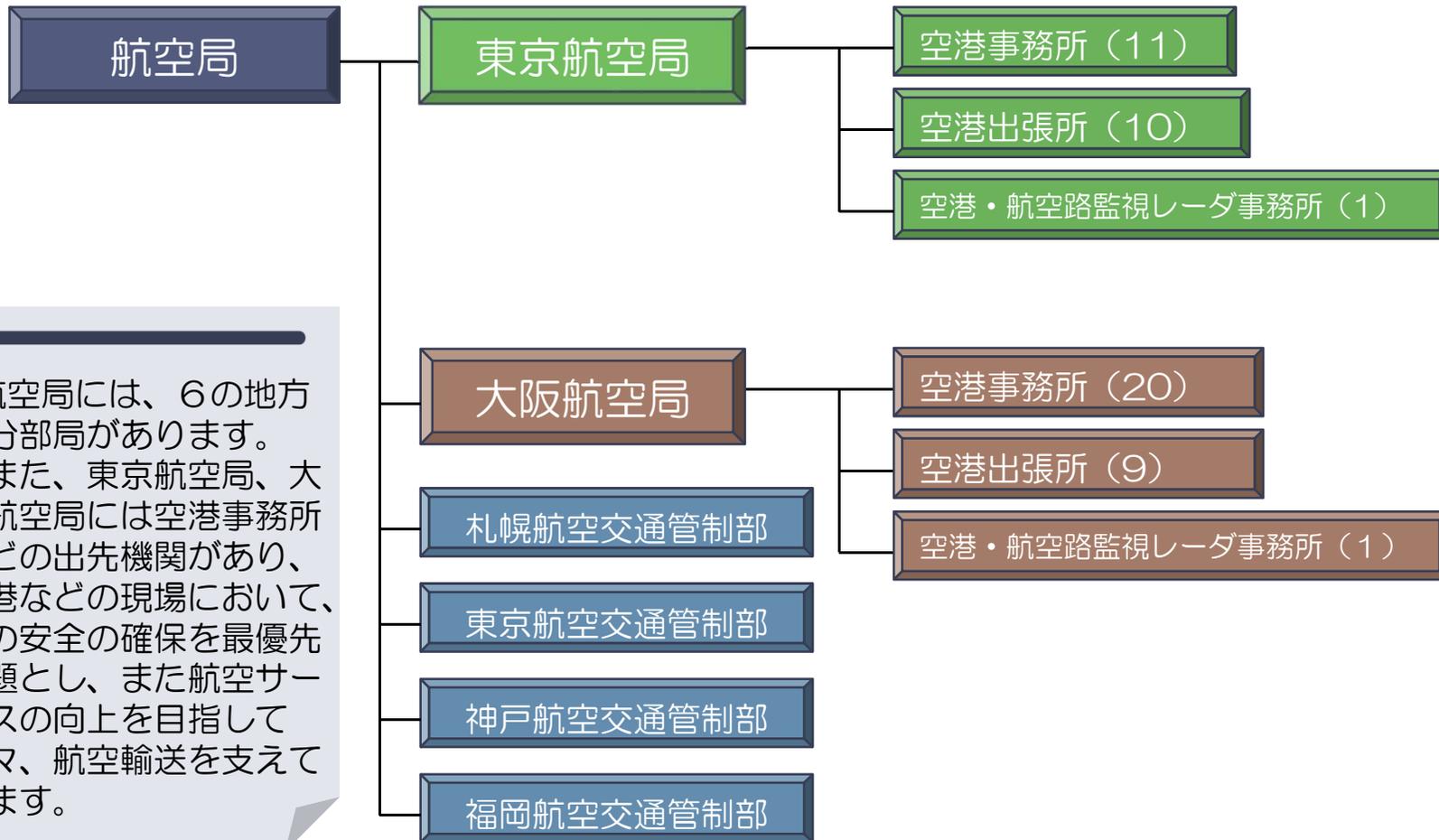
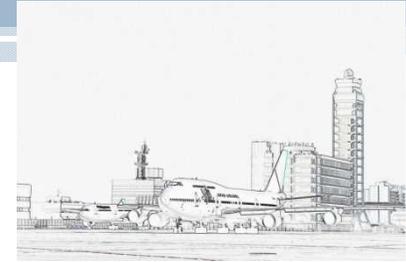
(機械業務)

— 官庁業務説明資料 —



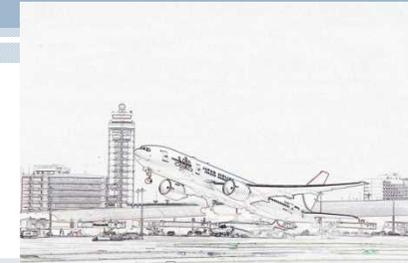
国土交通省大阪航空局 空港部機械課

航空局の組織概要



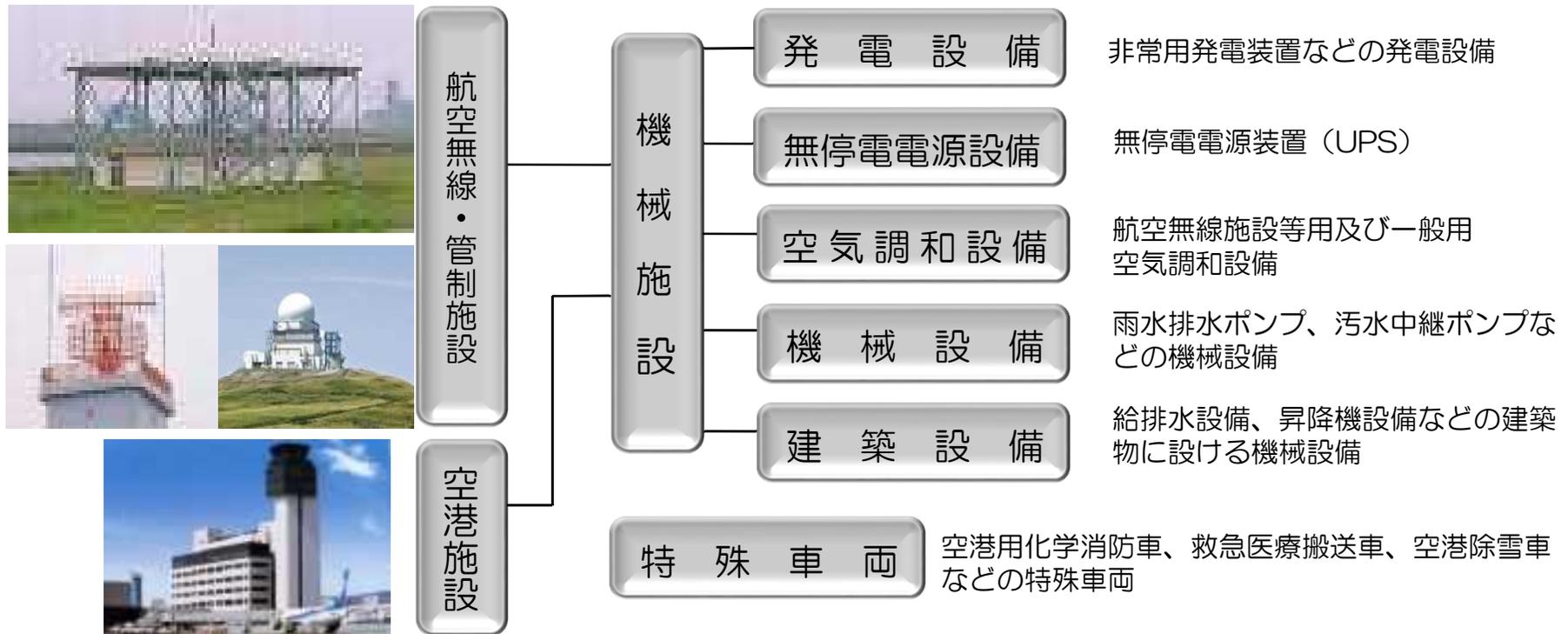
航空局には、6の地方支分部局があります。
また、東京航空局、大阪航空局には空港事務所などの出先機関があり、空港などの現場において、空の安全の確保を最優先課題とし、また航空サービスの向上を目指して日々、航空輸送を支えています。

航空局の機械業務概要



航空局の機械職員は、国が管理する空港施設、航空無線施設、航空管制施設、航空衛星施設などに設置された、機械施設（以下参照）にかかる企画、調査、工事の設計、施工及び維持管理に関することを担当業務としています。

また、空港に配備された空港用化学消防車等の特殊車両にかかる企画、調査、設計、製造及び保守に関することも担当しています。



航空局機械施設の特徴



発電設備 ・ 無停電電源設備



非常用発電装置

空港などの機能を支えるために電源は不可欠ですが、不意な停電が発生するとその機能はマヒし、大混乱を来します。そのため、空港などには2次電源として非常用発電装置が備えられています。

また、管制情報処理システムなどのコンピュータは、一瞬の停電も許されないため、無停電電源装置を介した無瞬断の電源が供給されています。

供給電力の停電は、航空管制の停止を招き、航空機の安全かつ定時運航に大きな影響を与える恐れがあるため、複数の系統で電力を供給するなど、信頼性の高いシステムを構築しています。



無停電電源装置 (UPS)

航空局の非常用発電装置及び無停電電源装置は、航空局が制定した設計要領に基づき製造、設置され、同じく航空局が制定した業務処理規程に基づき管理・運用及び保守を行っています。



UPSの検査風景

航空局機械施設の特徴



空気調和設備



無線機器用空気調和設備

航空管制用の情報処理システムを担うコンピュータのための空気調和設備は、年間を通してきめ細かな温湿度制御運転が求められています。

また、空気調和設備の停止による室温上昇により、航空無線施設等が停止にいたる恐れがあるため、複数台の空調機を備えた信頼性の高いシステムを構築しています。



コンピュータ用空気調和設備

これらの空気調和設備は、航空局が制定した設計要領に基づき設計・製造され、「空気調和設備管理・運用・保守要領」に基づき対象となる部屋の管理・運用及び保守を行っています。



空気調和設備の検査風景

空港用特殊車両の特徴



空港用特殊車両



空港用化学消防車

空港には、万一の航空機事故に備え、空港用化学消防車、救急医療搬送車などの特殊車両が配備されています。

それらの特殊車両は、広大な空港内の事故現場に迅速に到着するために必要となる、加速性能・最高速度などの能力を備えています。

また、北海道・東北などの積雪空港には、積雪からいち早く滑走路等を使用可能とするための空港用除雪車両が配備されています。

これらの特殊車両は、航空局が制定した仕様書に基づき製造され、日々適切に運用されています。



空港用高性能除雪車



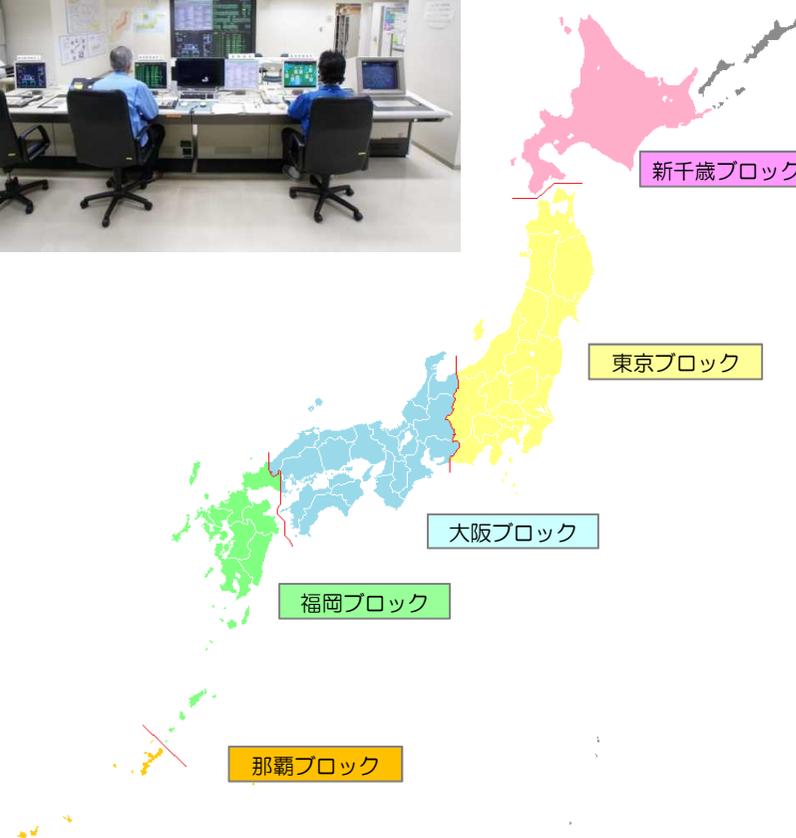
救急医療搬送車

機械施設のブロック管理



全国に点在する機械施設の管理は、5ブロックに区割りされた各管理センターにより行われています。

各管理センターには、機械施設を遠隔で監視・制御を可能とする機械施設管理保全システム（通称MAPS）が設置されています。これにより、機械施設の状態、故障の有無等をリアルタイムで把握できると共に、故障の予知・診断をも可能としています。



組織別に見た機械業務

航空局（本省）

航空行政を担う中央組織であり、事業の企画、調査、予算要求及び関係規定・基準類の制定を行っています。
また、空港技術者研修の企画や講師も行っています。

地方航空局（東京・大阪）

航空局が策定した計画に基づいて、管轄空港などの機械施設に関する調査・設計・施工という事業執行業務を行っています。
また、特殊車両に関する調査、設計、製造等の業務も行っています。

航空交通管制部（札幌・東京・神戸・福岡）・空港事務所等（全国）

各管轄区域内に設置されている機械施設の運用監視、緊急対応、維持管理を主業務として、機械施設及び特殊車両の整備業者、保全業務受注者への指導監督も行う地方出先機関です。

国際協力

海外の開発途上国における技術援助協力業務なども実施しており、一定の要件を満たした上で本人が希望すれば、技術協力専門家として海外派遣されることもあります。



各種委員会の開催

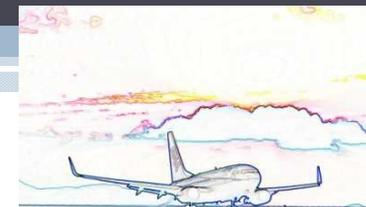


空港建設現場にて（中部国際空港埋立現場）



ベトナム空港会社の面々と 7

研修制度その他



航空局では、機械業務に必要な幅広い知識の習得、公務員倫理や空港技術者としての自覚、心得等の習得をはじめとする研修のほか、採用から役職に応じキャリアアップに向けた各種の研修体系が組み立てられており、大阪府泉佐野市の「航空保安大学校」、千葉県柏市の「国土交通大学校柏研修センター」、宮城県岩沼市の「岩沼研修センター」などで当該研修を開催しています。

役職

- 航空保安業務基礎研修
- 航空灯火・電気技術管理研修
- 空港機械施設基礎研修
- 空港技術者（初級）研修
- 交通管制機械システム研修

■ 前任施設運用管理官研修

局：課長等

前任施設運用管理官

局：専門官等

主幹施設運用管理官

局：係長

施設運用管理官

- 空港技術者（上級）研修
- 交通管制機械管理技術研修

局：係員

前任施設運用管理官付

- 空港機械施設応用研修
- 空港技術者（中堅）研修
- 交通管制機械システム管理研修

(採用)

経験

機械職が配置されている官署

勤務の特殊性について

航空局の官署は、各空港をはじめとして全国に点在し、機械職員が配置されている官署も、北海道稚内市から沖縄県那覇市までの広範囲にわたっていますので、採用にあたっては全国異動ができることが条件となります。

また、管理センター官署等の24時間運用管理を行ってる官署では夜勤を含む交替制勤務を実施しています。



女性職員活躍とワークライフバランス推進に向けた取組について

【政府の推進に向けた取組】

国家公務員の女性活躍とワークライフバランス推進のための取組指針」（平成26年10月17日）

女性職員の活躍は、「女性が輝く社会」、「男女共同参画社会」を実現し、人材の多様性を活かして政策の質や行政サービスを向上させるという総合的な視点から推進する。
このため、男女全ての職員の「働き方改革」によるワークライフバランス（WLB）の実現が不可欠として各府省の大臣、事務次官等のリーダーシップの下、推進を進めている。



【国土交通省の取組計画】

平成27年1月29日に第3回推進本部を開催し、国土交通省における取組計画を決定
(抜粋)

- ①国土交通省の働き方、変えます。
 - 超勤縮減と休暇取得をさらに推進。
 - 勤務時間や場所など、勤務形態の多様化を推進。
- ②育児・介護に優しい国土交通省へ
 - 育児・介護をしている職員の状況・意向を把握。
 - 育児経験職員による交流サイトを設置。
- ③女性がますます輝く国土交通省へ
 - 特に、技術系女性職員採用の裾野を広げるため、理工系大学を志す女性を増やす取組を強化。

【航空局機械職種的女性活躍推進】

- ・技術系（機械）女性職員の採用推進
- ・育児・介護の両立支援
- ・配置場所を考慮するなどキャリアパスの検討や勤務形態について配慮
- ・技術系（機械）女性職員のキャリア形成支援・意欲の向上を図る

先輩職員より



採用：令和2年
勤務場所：高知空港事務所
Fさん（男性）

○入省を決めた理由

私は航空機が好きで、航空に携わる仕事をしたいと思っていました。航空機に関する仕事といえば航空機メーカーやパイロット、整備士、管制官等が思い浮かびますが、私は空や飛行場の安全を守りたいためと航空行政について携わることで日本の空の未来を作りたいと考え、航空局を志望しました。

○職場の雰囲気

まだ採用されて間もないため、分からないことが多く学びながら仕事をしています。職場のみなさんが厳しくも丁寧に教えてくれます。また、私は航空機が好きで、特にセスナ機等の小型機が好きです。高知空港はよく小型機が離着陸するため楽しく働くことができますし、やりがいもあります。

○仕事の魅力

私は採用されてからの初めての官署は高知空港事務所です。高知空港事務所は小さな空港事務所のため、非常用発電機の点検や消防車の点検整備といった機械業務以外にも空港維持工事といった土木業務も担当しています。大学で学んだこととは異なりますが、実際に担当してみると意外と楽しいため、飛行場に係る様々な業務に携わることができるのが魅力だと思っています。



採用：平成30年
勤務場所：大阪航空局
Hさん（女性）

○入省を決めた理由

航空に携わる仕事がしたいと思っており、高専・大学等で学んだ専門的な知識を生かせるのではないかと思います。入省を決めました。

○職場の雰囲気

現在、大阪局に配属されており、設計・工事発注業務等を担当しています。分からないことを職場の皆さんに教えて頂いたり、アドバイスを頂いたりして日々の業務を進めています。局では同年代の職員が多いため、相談等もしやすく働きやすい職場だと思います。

○仕事の魅力

普段見ることのない空港の施設・設備や特殊車両を見ることができたり、滑走路の近くを走行したりする機会があります。また、西日本内では離島が多く、離島1つ1つに施設が設置されているため、出張等で様々な場所へ行ったりする機会があるのも魅力です。

休日に 職場の 仲間と



採用に関する問い合わせ先

パンフレットの内容、採用等に関して不明な点がございましたら、ご遠慮なく下記までお問い合わせ下さい。



国土交通省 大阪航空局 空港部 機械課

課長補佐 吉武 将
(よしたけ まさし)

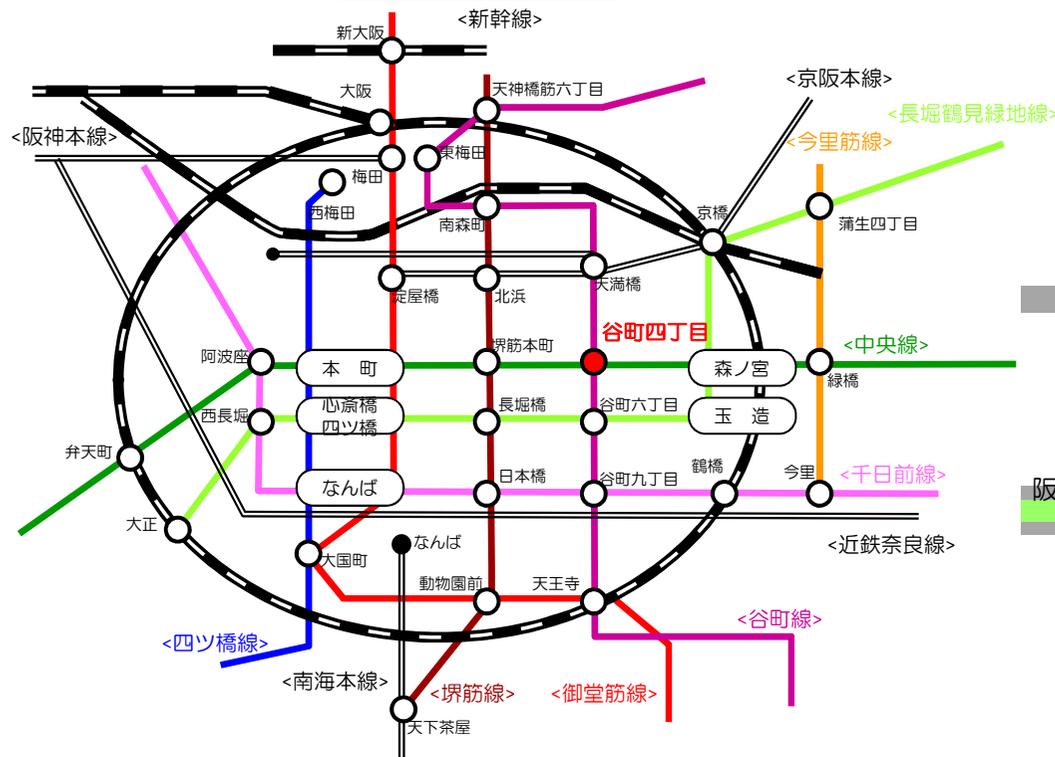
直接メールで
も結構です！

TEL 06-6949-0442

E-mail Yoshitake-m02qc@mlit.go.jp

国土交通省大阪航空局案内図

付近路線図



付近案内図



〒540-8559 大阪市中央区大手前4-1-76
 大阪合同庁舎第4号館
 TEL:06-6949-0442(直通)



 **MLIT 国土交通省**

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism